令和4年度 老人保健事業推進費等補助金 (老人保健健康)、衛生等事業分)

介護保険における福祉用具の利用安全及びサービスの 質の向上に資する事業所の体制を強化するための調査研究事業

報告書

令和5年3月

一般社団法人日本福祉用具供給協会



はじめに

本事業は令和4年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)の助成を得て、一般社団法人日本福祉用具供給協会が実施したものです。

福祉用具の貸与に当たっては、貸与開始時やモニタリング時に利用者や介護者に対して適切な 指導やアドバイスを行うことで事故やヒヤリ・ハットの発生を少なくすることができます。その ためには、事故やヒヤリ・ハットが起こる要因等を知っておくことが必要です。

本年度は、事業所の管理者及び福祉用具専門相談員から昨年度の調査研究事業で作成した事故 及びヒヤリ・ハット報告書様式を用いて事故やヒヤリ・ハットの情報を収集するとともに、管理 者の方には、事故防止に向けた事業所の取組としての環境整備や研修会等の開催状況等を調査し ました。また、福祉用具専門相談員の方には、実際の事故やヒヤリ・ハット事例を基にアセスメ ントの場面やモニタリングの場面等で今少し掘り下げた注意をしていたらと思われる情報等につ いて調査し、事故やヒヤリ・ハットが発生した後の対応状況について調査しました。

その結果、事故やヒヤリ・ハットの報告は事業所内では共有され、研修会等でも活用されていました。しかし、事業所内での研修ではそれらの事故等を未然に防ぐため研修内容の充実を求める声も上がってきました。具体的には医療や疾病に関する知識、アセスメントやモニタリング時での注意点、他職種との連携の重要性等です。事業所の規模によっては研修会の充実が困難なところもあるとは思われますが、介護保険サービスの中で唯一サービス提供者の見ていないところで利用されている福祉用具の貸与事業であることから、研修会等の実施方法などを工夫して事故防止のための知識を習得しておくことが必要となります。大きな事故につながる可能性のあるヒヤリ・ハット等を少しでも減らすために日頃からの観察と注意が必要となります。

今年度の事業実施に当たりご多忙の中事例を提供していただいた皆様方に感謝申し上げるとと もに、報告書にある事例を「対岸の火事」とすることなく我がこととして受け止めていただけた ら幸いです。

今年度は、令和3年度の事業の成果と本年度の調査結果を基に「福祉用具の安全利用のための福祉用具貸与事業所の体制・多職種連携を強化するための手引き」を作成しました。事故防止に向けた体制の整備やマニュアルの作成・整備の必要性、事故防止のための他職種との連携などを纏めています。

本手引きを活用して事業所の管理者の方や福祉用具専門相談員の方々の事故やヒヤリ・ハット などのリスクの感受性を高めていただければと思っています。

本事業の成果物が福祉用具の安全利用を進めるうえで参考となるとともに事業所や相談員の 方々の機能の充実につながることを期待するものです。

最後に本事業の企画及び実施に当たりご指導賜りました検討委員の皆様並びにアンケートやヒアリング調査にご協力いただきました皆様方に心から御礼申し上げます。

目次

1.	事業概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1-1.	事業実施の目的
1-2.	調査の進め方
(1) 検討委員会の設置・開催
(2) アンケート調査の実施1
(3) ヒアリング調査の実施1
(4) 手引きの作成
(5) 報告書の作成
1-3.	
(1	
(2) 委員会の開催状況
2.	アンケート調査の実施3
2-1.	調査の目的
2-2.	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
(1	
(2	
(3	
(4) 予備調査結果
2-3.	アンケート調査の実施
(1) 調査対象
(2) 調査時期
(3) 調査方法
(4	
(5) 回収状況
2-4.	
(1	
(2) 福祉用具専門相談員用調査24
2-5.	調査結果のまとめ85
(1) 管理者用調査結果85

	(2)	福祉用具專門相談員用調査	86
3.	ŀ	ニアリング調査の実施 {	38
3 -	1.	調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	88
3 -	2.	調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	88
	(1)	調査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	88
	(2)	調査期間	88
	(3)	調査方法	88
	(4)	主な調査項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	88
3 - 3	3.	調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	89
	(1)	事例1:医師の視点からみた福祉用具に関する事故防止に向けたチームケア	89
	(2)	事例2:ハンドル形電動車椅子に関する事故事例	92
	(3)	事例3:据え置き型手すり等、福祉用具貸与における利用安全に向けた取組事例	94
4.	袑	国祉用具の利用安全やサービスの向上に向けた取組の整理(手引きの作成) 、	3 7
4-	1.	手引き作成の目的	97
4-:	2.	事故防止に資する情報の整理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	97
4-	3.	手引きの概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	97
	(1)	手引きを活用する対象者	97
	(2)	手引きの構成	97
5.	orf.	まとめと今後の課題	99
5 -	1.	本事業のまとめ	99
	(1)	福祉用具に関する事故やヒヤリ・ハット情報について	99
	(2)	福祉用具貸与事業所における福祉用具の利用安全に向けた取組について	99
	(3)	多職種連携による事故防止に向けた取組について	00
5 - :	2.	今後の課題 ····································	01
	(1)	事故やヒヤリ・ハットの防止に向けた対応、意識向上の必要性10	01
	(2)	事故防止や福祉用具の安全利用に着目した研修・勉強会の開催10	01
	(3)	多職種連携に向けた意識向上	02
	(4)	他職種に対する周知・説明、情報連携の必要性	02
6.	蒙	参考資料·······1()3

6-1.	アンケート調査【管理者用調査票】	103
6-2.	アンケート調査【福祉用具専門相談員票】	107
6-3.	福祉用具の利用安全のための福祉用具貸与事業所の体制・多職種連携を強化するための	
手引き		117